

JB
1735
BLANCPAIN
MANUFACTURE DE HAUTE HORLOGERIE

お求めいただきました時計について

デイト ムーンフェイス 秒表示 セキュリティムーブメント 自動巻腕時計

キャリバー 913QL.P、40時間パワーリザーブ



6126-1127 / 6126-3642



6126-2987 / 6126-4628

6126-2987、6126-4628モデルも同様に操作できます。

リュウズは2段階です：

位置A、巻き上げる場合のリュウズ位置です。

位置B、時刻をセットする場合の、引き出したリュウズ位置で、時、分の修正が可能です。秒針は、リュウズを反時計回りに少し回すと止まるので、時報に合わせる時に便利です。

時刻をセットした後は、リュウズを位置Aまで戻してください。

カレンダーのクイック修正：

カレンダーの修正はケース外周にあるプッシュボタン1、2で行います。このボタンを押すには時計に付属するプッシュピンを使ってください。

1. 日付の修正：10時位置のプッシュボタン1
2. ムーンフェイスの修正：8時位置のプッシュボタン2で、月齢ディスクを満月の位置に合わせます。月齢カレンダーで前回の満月の日付を確認します。前回の満月からの経過日数をかぞえ、同じ日数分だけプッシュボタン2を押します。

ブランパンの両用工具

1. ブッシュピン

2. 三つ折式フォールディング・バックル（セーフティロック付）用ネジ回し

この工具の先端（チップ）は取り外し式になっています。最初の状態では、三つ折式フォールディング・バックル（セーフティロック付）を調整するためのネジ回しとして使用することができます。

さらにこの工具は、カレンダー調整を行うためのブッシュピンとして使うこともできます。そのためには溝に指先を入れてチップを引き出し、柄から取り外します。次にチップの前後を逆に（先端にボールが埋まっている側を外に向けて）、軽く回しながら柄に押し込んで固定します。



三つ折式フォールディング・バックル（ピン式）

フォールディング・バックルには、特別に作られたブランパンの革ストラップのみが用いられます。安全性と快適性が保証されるよう、新しいバックルはブランパンの正規代理店にて取り付けてもらうことをお勧めします。ストラップの長さはいつでもご自分で変えることができます。

開ける：

留め具を開けるには、バックルの両側を指で持って引き上げてください（図1）。もう一方も同様にして開きます（図2）。



図1



図2

閉じる：

腕時計を腕に通し、図3および4に示されたようにしてバックルを閉じます。



図3



図4

長さの調節：

バックルにストラップを通し、ピンを希望する穴に差し込みます（図5）。必要であれば、ピンを別の穴に差し込みます。



図5

重要

留め具を開ける際、ストラップの端を引き上げないようにしてください。ピンが完全に穴の外へ抜け出て、腕時計が落ちてしまう可能性があります。

